

た・から農産物直売所で「創業祭」を開催!

～地域とともに、お客さまを笑顔に～

農事組合法人た・から（佐野哲男理事長 組合員109名）が運営する「た・から農産物直売所」では、5月18日に5年ぶりとなる「創業祭」を開催した。

運営する直売所では、中央市内の農業者が自家栽培する新鮮な野菜などの農産物を持ち寄って販売しており、地元はもとより幅広い地域の消費者などから長年親しまれている。直売所が平成18年5月に開業したことから、当組合では例年5月に創業祭を開催している。

今回のイベントでは、主に2つのことに重きを置いた。1つは、来場したお客さまに笑顔になってもらうこと。そのため、組合では創業祭を楽しむ



会場には子供たちの笑顔もあふれていた

さまざまなイベントを企画した。特産のトマトを使用したトマト焼きそばや組合員が作る野菜をふんだんに使用したBLTバーガーの販

売、直売所での購入金額に応じて楽しめるくじやゲームなどを実施した。お客さまに「食べて楽しい」「買って嬉しい」体験を提供できたことで会場は多くの笑顔に包まれた。

もう1つは、さまざまな関係機関等と連携し協力すること。中央市には創業祭の案内を広報紙に掲載してもらい、直売所駐車場に出店するキッチンカーには創業祭への出店も依頼した。また、フリーマーケットやワークショップは出店希望者を募り、地元の中学校吹奏楽部の演奏や地元スポーツクラブのダンスパフォーマンスを依頼し会場を盛り上げた。こうした連携を行うことで、来場したお客さまにさまざまな楽しみを提供することが可能となるとともに、組合への過度なイベント負担を減らすこともできた。

佐野理事長は、「来場した多くのお客さまの笑顔が印象的なイベントとなった。これも、組合員をはじめ地元のさまざまな方々に協力いただいたおかげである。これからも地域で協力し、多くのお客さまに中央市の美味しい野菜を届けて笑顔にしていきたい」と述べた。

